夕刊
磐城新聞
二月十五日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六拾錢(郵稅拾五錢)
廣告料金 普通欄 金六拾錢 特別欄 金九拾錢 五號十二字詰一行一回 (場所指定一行拾錢增)
編輯印刷兼發行人 松木 福島縣石城郡平町字十六番地
發行所 磐城新聞合資會社
登錄交換電話(クイララワキ) 平局私書函第十二號 電話五六四番
(日曜祭日翌日休刊)

社會の今日

○
鶯や日に向くもの皆けぶる　桂川
水を出て尻振る鴨や春寒し　桂株

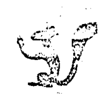
本社主催 磐城短歌會詠草(その三)

即詠「本」

○今朝つきし洋書開けば金文字のうすらつめたくたなぞこにしむ　美崎一郎
○庭笹にしづるる春の夜の雪かそけく聽きつ本讀む吾は　仁井津滿
○ひもとけば在りし日想ふ無き友のかたみとなれる此の歌の本　八幡勇
○兒を眞似机並べて繪本讀む子の片言もほゝえまれける　萩原たけ
○いたつきの身を佗びながら春の日を今月の雜誌に讀みあきてけり　秋間小路
○庭松に風あるばかり冬の夜の灯のもとに歌書をひもとく　渡邊何鳴
○貧しくて死にたる友ののこしたる國禁の書に眼をさらしけり　同
○雪の夜の往來絶えたる店先の雜誌の上に白布かけたり　同
○あたゝかき日向にありて幼な子と繪本をよめるひまのたのしさ　同
○月も澄み心も澄みて冬の夜に雜誌をめくる不眠症の吾れ　多霞夫
○あるものは皆喰ひつくしマルクスの本賣りて年の瀬を暮しのびたり　吉田市
○師の手から『結婚論』を渡されてうらはづかしき春の宵かな　國井榮三郎
○更生する日本の姿が、東天の雛のやうにこの本の中に羽搏いてゐる　白木英尾
○本を出した事は嬉しいと泣て喜んでゐた彼の感情に感應して歸る　片寄耿二
○ほんよますば寢つかれぬくせ吾にあり時計は午前二時を打ちたり　佐川和弘
○望み居し本を買ひ來つ階く間も我が身氣遣ふ我は悲しき　大方竹羊
○本借りて讀み貪れど一日の勞れに澁き眼おとろふ　田中貫介
○一冊の歌誌なれども此の潮音にたくせる社友の心嬉しむ　同
○おとなしく繪本買ふことあきらめし子の手をひいて歸り行く母　田部君子

寄せ書

○本ふせてもののけはひに耳たてぬ訪ぶらしき聲をききけり　松村濤
○新芽ふく朝の明るさ學校の窓を洩れくる讀本の聲　小山田滋
○いつも乍ら新刊を買へぬ吾なりき、本屋の軒にビラはためく　赤井嶽男
○向ふむき机によれる弟の本讀みあきしをわが氣づきをり　池上富司
○うたゝねより覺めて起きればこたつべに散りし繪本はかたづけてあり　高木直吉
○讀みかけてそのまゝやみし本の間につぶれたる錢湯の湯札見つけぬ　小濱牧泉
○夜の雪淡らに降りて街を行く馬車のあかりのおぼろなるかも　久滿夫
○新鮮な健康美!歌にも句にも　渡邊何鳴
○小山田さんの歌評たけなはゝりにけり蜜柑むきつゝ吾きゝてゐる　渡邊青市
○『潮音』も『白日』も『私』も共、みつきながら燃えてゐるこの日の感情　市
○牧泉、市の二詩人よ、むん／＼と燃えあがる感情で頑張れ　耿二
○今日丈けは歌人　小山田滋
○火の無いストーブの喫ひマルトモホール　高木直吉
○あたゝかい歌人のつどひ、このマルトモホール　和弘
○たべさしの蜜柑にじみる微笑みに春さむ／＼と日は暮れる　牧泉
○人の眞似してうれしい　竹羊
○卓上に飾られた葉牡丹　美崎一郎
○このなごやかな氣分と卓上の梅の香りと　萩原たけ
○卓上にかほる水仙の花!　英尾
○蜜柑の皮に更生の力を感ずる　國井榮三郎
○心の磨かれてゐる人々と一堂に會し歌道に入りたい心がむら／＼と起る　玲光
○人多く肝煎りわれの心足らへり　嶽男



爪をかむ女 (2)

ヴィニア・デルマー作　堤光泰譯

彼女の本當の名が何うであらうと宜しい。リユセットが何んな女であるかが問題なのである。何かしら商賣柄役に立つ物でも或はダンスに用ゐる波状の紗でも買ふ氣になつてひよいと、店舖に這入つては、お客は何時もリユセットが眼に止つた。彼女は一日に十二時間は仕事に就いてゐるのだつた。客はリユセットが隅の敷地も併せてこの素敵な衣裳店の持主であることを知つた。而も彼女が素晴しく蠱惑的であるのを感じた。勿論、客はリユセットが驚くばかり、がつちりした職業婦人であることは知る由も無かつた。誰でも人はショップ・ガールのしとやかさと、客の氣に入るやうにしようとする熱意とは、自分に對する瞬間的な敬慕から生ずるのだといふ觀念を持つものだ。リユセットは二人の娘を助手として店に使つてゐた。ところで、彼女は一目で、どの客が費ふ金を九弗と九拾八仙以上持つてゐるかを看破出來た。そして、斯ういふ客には自分が自ら當つた、リユセットのこの反面を知る客は無かつた。それから彼女がいとも峻嚴な女であることも。

リユセットはボントウー・スールで、小間使として商賣の經歷に這入つたのであつた。くすんだ金色の皮膚と、深い青色の眼とを持つた、とても興味を唆る小娘だつた。彼女はマネキンの均整と、偉大な細形の体とを持つてゐた。頭は方正なる誇らしさで持ち運ばれその薄黑い波立した髮は、もしも皆さんが、彼女の小さな固い顏の莊嚴な反によつて、どぎまぎさせられたら、その感情を寛げるために申分のない加味を供給するのだつた。

ボントゥー・スールではマネキンが不足した或る日その小間使の娘に目をつけた。彼女は早速、暖い、芳香の漂つてゐる穡子の掛つた私室に呼び入れられた。

拈華微笑

◇坑内の氣温を下げると甦生可能とある、石城炭田の前途遼遠 ◇小川の水清しとは誰が云ひけん、疑獄伸展の兆 ◇インフレ景氣風を待つ處へ砂塵を捲いて今日の烈風 ◇そこへ火事と來てるから目も當てられぬ ◇今晩あたりお互火の用心致しませう
○……○

2月16日

△日蓮上人安房に生る(貞應元)△露國大革命(大正六)△米、伊電信直通(同一四)△滿蒙新國家建設の巨頭奉天で初會合、建國大綱の意見一致す△聯盟理事會十二ヶ國會議でわが國に上海總攻擊に關する警告を發するに決す△佛國第三次ラヴァル內閣總辭職決定(昭和七)

『爪嚙む女』に就て

一記者

昨紙より掲載し始めた『爪嚙む女』の飜譯者堤氏は磐中より青山學院を出た平町在住某新進教諭で其の流麗にして天馬空を行くが如き快適自在の譯文は動もすれば晦澁に墮し易い飜譯ものの範疇を遙かに超脫した近來清新の文字として敢て讀者諸彦の御愛讀を請ふ。

講談 お蘭陀お蝶 (252)

渡邊默禪作　布施長春畫

鳥羽から坂本龍馬を追跡した痰瘤太郎の一行は先の宿の納所を指して急いだと宿手前の並木の松に一疋の馬がつないであつてその松の幹に何か貼紙がしてあるのを認めた。馬は確に龍馬の乘つた長八の手飼だ太郎は不審して提灯に火を點けて貼紙の文句を見ると、駭ろいたことが書いてある一枚の懷中紙へ墨斗の筆で

記
一 空尻馬　一疋
一 衣類　一着
一 手拭　一筋

右借用候處用濟に付あぶらみのまゝ返却に及ぶ者也其方に貸遣し候衣服類大小等は不用に付賣拂ひ米代に可被成候、萬一生首相授けたき奇特の者有之、拙者の行先相尋ね候節は大阪表に於て受取るべき旨傳言賴み入り候也

壬生村長八殿　旅の士

と認めて、その下方に生首一つを書いてあつた

と見てたんこぶ太郎はッとばかりに呆れはてた

『むゝ、憎くい奴、みんな是れをみろ何處まで我々をばかにするか、涯の知れない横着者だ、ど、ど、甚麼して遣らう』

切腐して其の紙を引き剝すより早くビリ／＼と裂いて了つた

『怪しからん男でござる、こんな大膽不敵な白徒なればこそ、天下をくつがへさうなどういふ恐ろしい陰謀も企てるので、早野氏、此の上は何となさる御所存か』

『此處までも一緒に隨いて來た宗哲が尋ねた

『されば……』

太郎は考へてゐる

『最早逐電したものなら是非がない、所詮他の手では及ばぬと諦めをおつけなされて、此の儘御引取なさるお心か』

『さア……』

『それとも容易ならぬ大罪人であるから表向土州家にお懸合なされてビシ／＼とお片附になる心算か』

『それもな、未だ其處までは……むゝ』

『打棄置かれたなら虎を野に放つやうなもの、行末どのやうな大事を仕出來すか解らん、見す／＼取逃したならば役目の落度、公邊の首尾も如何であらうか、それが心配でなりませぬぢやての』

『それも爾うぢや』

『大阪で待合せると斷つてあるのなら、ただ出向きなされては如何なもので』

『む、出向くいゝけれど……長く、餘りに長くなるから……實は……ムン』

『長い丁場を可厭がるのはへたな芝居の見物と骨惜しみをする怨籠屋ばかりだ、大阪なら外の領分ではなし町奉行直支配の土地、お召捕にも便宜でござらうが』

『それは知つて居る』

『でも貴官は生首にされるのが怖うござるのか』

『と、と、飛んでもないこと……むん、むん、行かう行かうよ』

姪の梅が枝が殺されたことも知らずに宗哲は暢氣にけしかけてゐる、流石の痰瘤太郎もこんな貼札を見ては餘り快い心持がしない、先は名うての劍客、此の凄い文句が事實になつて生にされた日には大變であると內々びくついて猶豫つてゐたが、側から慫う皮肉られては体面をたもつ上に於ては、止さうといふ譯にはいかなくなつた。

大勢で繰込んでは先に氣取られる恐れがある、目立たぬ樣に其の姿をやつして行先を突止めた上、臨機の所置をするに限る。

夜九時まで御預り倉出し致します
平町三丁目通り
旭屋一六銀行
電話四二五番

毎度御ひいき有難ふ御座ゐます。
うなぎ御用命は
うなぎ奴
平町田町(電話二二一番)
ホール御座敷の設備あります。皆様の御立寄を!

江戸前
當店に於て自慢の
大蒲燒 割烹 壽司 開業以來
特に『都壽司』は江戸一流の職人を迎へて食通の皆様方に御賞讚を頂きお蔭様にて大繁昌をいたして居ります。
都壽司は魚榮と御思召して……
御ひゐき下さる様御願申上げます。
田町 魚榮 電話四二四番

產科 婦人科 花柳病科
午前宅診 午後往診 入院應需
平町田町(元合津醫院跡)
井阪醫院
電話五五九番

內臓外科一般 外科花柳病科 (入院隨意)
平町六丁目(橋際)
木村外科醫院
電話三〇九

生花教授
家元龍生派池坊
生花、盛花、投入自然
營業では御座いませんから趣味で御相手致し度うございます
平町仲町三
天水庵華道教授 岡田華悦

磐城共濟病院案內
院長 醫學博士 石山謙郎 (自宅)電話一二四番
內科 醫學博士 石山謙郎
小兒科 醫局員 佐久間粋
外科 耳鼻咽喉科 皮膚科 醫學博士 桂重次 醫學士 有馬勇二郎
產婦人科 醫學士 五十嵐雄二 醫局員 佐久間粋
X光線科 醫學博士 石山謙郎 技師 工藤慶造
衞生試驗所 醫學博士 石山謙郎 技師 高後利雄
藥局 藥劑士 吉本孝平
△診療時刻午前八時より午後五時迄 但急患は此の限りに非ず
平町 磐城共濟會 電話六四一番

優等賞入選
芳醇銘酒
白馬の雪
ハクバノユキ
石城酒造組合主催第十三回清酒唎酒會に於て三點とも最優等賞を得たり
平町二丁目一
辰の口本家 松本德一
白馬の雪營業所
電話 一五四六 本店 二八五 營業所

新製品發賣!!!
コーヒー通待望のコーヒー來る……!
ジャバ モカ グアテマラ 本場コーヒー三種配合挽立
1/4封カン入三五錢 1/2封カン入七十錢 味覺滿點
香味本位の本場銘茶を召上りませ……
平町三丁目 大勝園 電三九六番

高久病院 (電話五一三番)
平町田町
內科 小兒科 外科 花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽清
藥劑士 佐竹菊雄

氣温低下の施設如何で 倍々發展する石城炭田
最近各社とも研究に沒頭

現代の科學では地下二千尺の坑道をもつて限度と稱されてゐるが常磐炭田は既に最底一千七百尺の地下坑道内で採炭中であり、科學者はこゝに論點を置いて最早常磐炭田は採炭技術の上で行詰つたと說いてゐる、この事實は別として仙台鑛山監督局の調査によれば――(内郷炭鑛)内郷、町田、廣畑、(綴の各坑)の地下面積は東西二十町、南北三十町、主要坑道の延長は四里餘、採炭區域の坑道總延長約百五十里に達し大仙台の市街や面積と同樣の廣範圍に亘り地下一千尺に一大通路が四方に發達してゐる

現在最も深く坑道を掘り下げたのは磐城炭鑛の住吉坑で海面下一千八百尺、會社ではあまりに深く掘り下げて了つたので採算がとれず目下この坑道は休止してゐる、次が入山坑の海面下一千五百尺が最底坑道の記錄を保持してゐるこの附近は一帶に湯本温泉の系統があり地下の氣温が高く海面下一千尺も入れば攝氏四十度内外となり華氏にして百四度といふ一年中常夏の國であり、採炭作業に頗る厄介な設備が必要となる、そこで常磐炭田は各會社とも地下氣温を低下せしめることが唯一の發展策としてこの方面の研究に全力を盡してゐる

前年同期に較べて 十日間に七千噸增
常磐の送炭況依然良好

最近の常磐炭界は船賃の昂騰に自然九州、北海道炭の進出を阻みつつある爲め非常に有利な立場に置かれ過般來需要增加の一途を辿つてゐるが去る一日以降十日迄の各山元發送高は

營業用三、二〇八車四〇、六八四噸　省用一、三九四車二〇、九四一噸　合計四、六〇二車六一、六二五噸

で前年同期に比し鐵道用に於て僅に三十六噸を減じてゐるに反し營業用が七千四百九十二噸を增大し差引き七千四百五十六噸の增加と云ふ樂觀狀態を持續してゐる

物價は軒並に落調
昨報の米價關係以外 地方春蠶などに影響か

爲替の下落、インフレの進行等によつて昨年秋以來花々しき騰勢を示した物價は年初來爲替の安定に加へ日銀のマーケツト・オペレーションで通貨の收縮を來したところへ今度は國際聯盟の惡化となり加ふるに一般市場行き過ぎの反動を移し前途なほインフレの進展を豫期しながらも遂に物價は騰勢を止めるに至つた、十三日某所で主要十九品種につき調査したところによると本年の一月十日に比し二月十日は殆ど全面的の下落となり金再禁止の昭和六年十二月十日の相場に近よらんとする趨勢は注目されてゐる、即ち十九品中騰貴は紙、石油、丸鋼等餘り大衆的に直接深い關係を持たぬもので而もその騰勢たるや極めて微弱なるに生糸、綿糸等の重要輸出品をはじめ米、小麥等の農産物や鰊粕の如き肥料も殆ど軒並に暴落して今後更にこの落勢を續けはせぬかと警戒されてゐる狀態で地方でも昨報の米價漸落に因て被る影響以外當面に控へた春蠶の掃立數量などにも或る種の異同を生じ來る場合があるでは無いかと觀らるる雲行きになつて來た

聯盟脱退激勵協議
郡下在軍ご青年團で 寄々計劃を進む

郡下在郷軍人會並に青年團では近く大會を開き聯盟即時脱退の決議をなし當路に激勵電報を發すべく目下幹部連が寄々協議中である

遣方を福島聯隊區と交涉中であるが一町十一ヶ村一千名の會合とて盛會を豫想されてゐる

看護婦講習
今日平署内に開催

縣衛生課主催の濱三郡看護婦講習會は今十五日午前十時から平署會議室で開催したが講師は栄衛生課長中曾根警察醫藤沼醫師である

天才宮下氏 二段に昇る
けふ日本棋院發表

棋界の天才兒内郷村宮瑞寶寺住職宮下秀貫師男秀洋氏は今十五日日本棋院より前年度の手合戰績優秀者として二段に昇段の免許を受けた

。。。。。郡下小學校長會　來月十一日平第一小學校に於て開催來年度計劃、國旗掲揚日並方法、環境整理、縣教育會振興會加入を協議するが當日は水野縣視學が臨席する

一時工事を中止して 飽迄非違を摘發する
擴大の兆ある小川疑獄 連袂して村當局の引責辭職か

上小川村匡救事業の不正事件に就ては過般來留置中の現場監督村議田久彌治(四四)其他に就き引續き取り調べ中であるが發覺の動機は平土木監督所員が帳簿檢査の結果幾多不審の點を發見した處へ某方面から密告があり茲にその全貌が暴露するに至つたもので小林監督所長は昨十四日縣土木課猪股屬、齋藤會計と共に同村役場で嚴重なる帳簿檢査を行つた上一時工事の中止を命じ監督所員指導監督の下に續行する事となつた、尙苟も飽迄公正を期せねばならぬ此種の事業に就き呪ふべき不正事實を暴露した同村當局は當然連袂して引責辭職の擧に出で其筋の事務管掌を受くる事になるものの如く觀測さる

期間内全部竣功
地方土木事業進捗

平土木監督所管内の農村振興町村工事湯本町外二十四道路、平町外四河川、豊間村外三港灣工費合計二十九萬七千百圓、同縣直營工事川部村外八道路三萬四百圓及産業開發工事入遠野村道路外十一工費一萬二百圓並三十三ヶ所五十五萬圓の匡救事業は三月末の竣功期を控へて目下鋭意工事を急いで居るが總体的に見て八分五厘の完成で期間内に全部竣功する豫定である

。。。。郡敎育會表彰　郡敎育會では來月十一日今春卒業生一學級一名宛を表彰すべく該當者を取纏め中であると

第三方部青年總會
一千名集合の盛況

郡第三方部青年團では來月七日總會に於ける講師として日支事變實戰參加者の派

磐中人國記 兲
赤井嶽男記

第六回生の巻

◇天保錢と新田目氏

石城造士會を完成して在京更に兩三年、滯り無く早大商科を出た彼氏は賢兄新田目辯護士の有力な背景で黄金時代の磐炭に入り、謹嚴自ら持す調度係主任熊澤清壽氏の下に徹底した瓢逸灑脫の妙な取り合せとして在る事前後十五年、其間朗かなる磐炭社員としての傍ら、今どき博物館へでも行かねば見られぬ二十二形の銀時計に土佐犬を繋ぐやうな鎖を結び附け、更に附加するに綠青蒼然たる天保錢のメダルを以てし、それこそ造次顚沛の間と雖も所謂天保錢主義の宣傳に努めた

◇處生の秘訣を宣傳

彼氏のポケットには如何なる場合でも磐中同窓會員名簿と共に自分の肖像を入れたハガキ大の印刷物何枚かゞ藏められてある、この快文書こそ所謂天保錢主義のテーゼでそれには『天保錢主義宣傳、處世法の秘訣』と題して次のやうな文句が記されてある。

天保錢の形は四角の取れたるなり
四角とは正しく將又几帳面の謂ひ圭角の取れたるは圓滑の謂ひなり
吾人は社會に處するに當り自ら何事も正しく几帳面に將又圭角が取れて圓滑なるに在り
是を處世法の秘訣と言ふ
「天保錢主義」
新田目春松
(福島縣平町ノ住人)

ただ息の掛つて無い人に無言で之を渡すのが彼氏一流の宣傳戰術なのである。

◇まさかを駈け下る

先年構内巡視中棧橋から足を踏み辷らして脊髓を傷け癈疾と迄は行かぬが病軀その任に堪へざるに及んで十五年の追憶を有する磐炭を辭するに當つて日常私淑してゐた某から『人間は心機轉換の分水嶺に立つた時まさかと云ふ其の坂を勇敢に駈け下る事を躊躇するから何事も出來ないのだ』と諭されたのに發奮し磐炭社員一轉して、パン屋たるの決意をした。

◇社員一轉して商人

即ち幼來學資を貢がれた賢兄新田目辯護士に告げ――『天貧棒でも何でも昇ぐ覺悟なら始めるが良からう』とあつたので天秤昇ぎはきずものの脊髓が折れる憂あり配達範位なら確信がある――からと其の程度で諒解を求め家號迄天保錢と銘うつて開店したのが一昨年の冬。諸事尖端を行く巧妙な商略に店は日に增し繁昌しつゝある

◇審判官が餡パン屋

磐陽球界の花形たりし往年のアンパイアが今日名代の餡パン屋。不思議な廻り合せである。(寫眞は新田目天保錢子)

盛り澤山のプロで あす磐女學藝會
櫻ケ丘になごむ早春

磐城高女學藝會は明十六日午前十一時十五分から講堂に開催するが各學課に亘る二十五名の研究發表を始め音樂では、さらば故郷よ(山田とよ)かやの木山(杉下薫子)の獨唱、國語では大名羽岡やなぎ、太郎冠者―鹿岡妙子の狂言櫻諍を始め圖畫賞技花層、英語會話等あり頗る盛會を豫想されてゐる

一萬二千圓の復活交涉に就て協議の上委員七名を擧げ折衝を開始する事に決した

。。。。。泉俵米品評會　泉村農會主催俵米品評會は昨十四日午後一時から小學校に開催出品三十點で審査の結果左の如く入賞決定
一等下遠野武、二等下遠野豊治、齋藤忠雄、高木又右エ門、志賀鶴次郎、鈴木武雄

平商生賣行き佳し
希望者の大半が決定

平商卒業中三十八名中約半數の就職運動は昨今稍々一段落を告げた形ちであるが昨年の學校斡旋二名に對し本年は一擧に十三名が卒業と同時にサラリーマンとして活躍する事になつて居りそれ以外も漸次決定しつゝある。この豫期せざる好成績に就て矢野校長は左の如く語つた

本校の樣に歷史のない學校は何うしても不利益な立場に置かれ勝ちで地方を除いては得意先がなく學校を紹介する意味で態と緣故を賴らない方針で進みました、何といつても覗ひ處は人物が第一なので一流會社に推薦出來得る樣銳意指導する考です

卓球大會迫る
三人制關東北 茨城、宮城の猛者も參加

平卓球協會主催第三回三人制關東北卓球大會は來十九日午前九時より第三小學校で開催されるが昨十四日迄の申込受付は廿一チームで昨年の約二倍に達し前二回の優勝チームたる仙台卓球協會を始め相馬、福島兩協會、日立製作所、同溫交會、水戸商業の猛者連の外東京方面よりも二三チームの參加を見る筈で當日の接戰を豫想されて居る、尙地方チームでは左の五チームが優勝候補と目されて居る

稅務署、營林署、平卓球協會、商業學校、青年學校

不況の遊廓から 地代半減の陳情
營業者五名昨日町役場へ

平町五色町遊廓は最近華々しく進出した南町料理店とカフエーに壓倒されて頓に委縮し昨年中の稼高は既報の如く遊客七千二百四十名費消金額一萬六千三百四十三圓八十一錢、娼妓延人員四百五十名の一人當り一年の稼高三百九十四圓、一夜一圓平均と云ふ心細い數字を示し全然採算が取れぬため萬歲樓主松永博外五名は昨十五日町役場に出頭好況時代坪月八錢で契約した千五百十六坪八合の借地料の半減方を陳情した

内郷村會

内郷村會は昨十四日午前九時から開催豫算に磐城炭鑛が鑛産稅半額二萬五千圓委讓の歲入あるを理由に取止る事となつた敎育費

烈風中の火事!
阿鼻の大森(大浦村内) 二戸七棟を燒失し 必死の努力で漸く鎭火

今十五日午後一時半頃大浦村大字大森農吉田忠治方から發火烈風中とて忽ち四方に燃え擴がり二時迄に合計二戸七棟を燒き拂ひ辛じて鎭火した

三棟四戸を嘗めて 火勢裏山に入る
津川炭鑛附近延燒中

今十五日午前十時半頃内郷村宮津川炭鑛坑夫長屋伊藤某方から發火折柄の烈風に煽られて瞬く間に長屋三棟二戸と民家一戸を一甜めにし餘勢更に裏山密林に入り目下盛んに延燒中で殆ど手の下し樣がなく火藥庫にも遠くない場所柄とて成行を氣遣はれて居る(午後二時稿)

。。。。敬老學藝會　赤井小學校では昨十四日午前十時から敬老會を兼ね學藝會を開催盛會であつた

受檢願書用紙請求　各小學校から受驗願書用紙を請求して來たものが既に平商一〇、高女一八、磐中五〇合計七十八名に達してゐるので近日中夫々發送すると

。。。。。。上遠野農事傳習會　村農會主催で十九日午後一時から役場で開く

。。。。。澤渡靑訓査閱　十八日午前十時から同村小學校庭で行はれる

。。駈落　東白川郡高野村農太郎二女高野ウメ(二〇)は同村自動車運轉手柳原龜次郎(二六)と去月下旬駈落し平町方面に來た形跡あると昨十四日實父から平署へ搜索方を願ひ出た

。判決　茨城縣久慈郡金鄉村生れ茅根吉夫(三三)が客臘來内郷根本孫一方から汽車賃五圓を騙取した外平町を中心に友人の下宿料支拂だ自動車修繕だと各方面で十七件の詐欺を働いた事件の公判は今十五日午前十時平區に於て開廷求刑懲役一年半に對し一年の言渡しあつた

四倉通信

。。。。校舍改善決議　四倉町會は一昨十三日開き工費一萬一千圓を以て八學級を增築し來新學期まで完成のこと五千圓を以て現校舍東向き中央全部を校庭西側に移轉すること等を決議した

。。。。雞鳴會例會　四倉町本町雞鳴會第十三回例會は今十五日午後七時より同町青年會館に於て開く

。。。。。大浦校備品購入　此程の村會で教授用備品六百圓分を購入する事に決定した

。。。。四倉校懇話會　昨十四日各學級父兄會合開催

。。。。。皆川大神樂劇　四倉在鄉軍人分會主催の下に此程同町海盛座に開催收入金八拾九圓六十錢を同在鄉軍人分會に寄附した

。。。。養蠶組合總會　四倉町養蠶實行組合通常總會は昨十四日町役場内に開催八年度豫算を協議した

。。。。。大般若護摩修行　四倉町如來寺では今十五日眞言宗智山派管長赤井嶽住職大僧正旭純榮師列席大般若讀經護摩を修行したと

平町慶弔錄

△榮子縁組　東京市蒲田區女塚町二ノ二七三齊藤錄次郎(四四)四軒町二二いの瀨ツタヱ(三三)

▲死亡　鎌田町三八茨城縣多賀郡櫛形村伊師本郷六九小野崎かのこ(三二)

新　二月十六日　木曜
舊　一月二十二日　癸丑　佛滅　閉　斗宿

運勢判定鑑需　東京市本郷區湯島四丁目五番地　高島易斷講本部　神　鑑

▲一白の人　目前の小利にあくせくせず永遠の計を立つべし▲二黑の人　前後を省みざれば逆運に見舞ゐることあり▲三碧の人　物に動せず根氣强ければ發き一日たるべし▲四綠の人　躁も積れば末遂に山と爲る萬事怠らぬこと▲五黄の人　正と思ひし事も先づ識者に謀り後行ふべし▲六白の人　人一倍の努を積むときは運氣自ら吉となる▲七赤の人　我を苦むるは我を愛するものと思ひて勵め▲八白の人　根氣强く働く時は貧乏神も忽ち逃出すべし▲九紫の人　初は上運なれど注意せざれば後は凶となる

入院隨意(自炊の便あり)　外科專門　X光線科　平町南町　上田醫院　(電話一二九)　病室完備

お醤油は……ヤマフル　醸造元　山崎合名會社　福島縣平町　電話(營業部一〇番　本店二七番)　味噌醤油　たひら正宗　鰹節　食料品　明治生命磐城代理店　山崎與三郎

吉田眼科病院　平町紺屋町